

町政を問う
一般質問

古道「巡見使の道」を観光資源に

町長=新たな観光資源として検討

町長 本年度、駒止湿原ではトイレの洋式化工事と、関東・東北豪雨で被災した木道の復旧工事を計画しています。これらの工事で、湿原の十分な監視活動が出来ないため、「巡見使の道」を利用した入山は考えていません。しかし、「巡見使の道」が新たな観光資源として活用できるかは、今後の課題として検討します。

江戸時代の歴史的な古道「巡見使の道」を、駒止湿原への新たなルートとして整備し、町の観光資源の一つに加える考えは。



針生区の皆さんによる「巡見使の道」整備作業のようす

その他質問
・檜沢中学校を大人が学ぶ「檜沢大学」として開校しては

町長 この事業は、運動や健康チェックなどの活動を記録し、そのポイントによって約800店舗の加盟店で特典が受けられます。

この事業は、運動や健康には、町の総合健診や胃がん健診などが終了するので、本年度は参加を見送りました。

本年度は会津若松市、会津美里町、檜枝岐村などが参加しますが、本町が不参加の理由と、今後この事業に取り組む考えは。

町長 この事業が始まる6月健康づくりに有効な手段であり、平成29年度以降に取り組みます。

「ふくしま健民カード事業」への参加を

町長＝平成29年度以降に取り組む